

令和2年度 柏市中学校新人体育大会実施上の留意点

【会場の使用について】

(1) 事前に準備すること

- 1 救護の確認事項を徹底する。(各会場に準備するものを確実に用意する)
- 2 養護教諭の先生に専門部ごとのガイドライン等の運営方法を連絡し、対応について確認する。
- 3 救急用品、フェイスシールド、使い捨て手袋、消毒用具(事務局から配付)、非接触体温計(会場責任者所属校から借用)を各会場に準備する。
- 4 各会場で体調不良者対応、受付対応、消毒対応の分担を明確にする。
- 5 手洗い用石鹸の設置状況を確認し、不足がある場合は専門部で用意する。

(2) 施設の清掃、消毒について

- 1 使用後の清掃、清拭消毒(ドアノブ、便座、流水レバー、水道の蛇口、スイッチ等)を徹底する。
- 2 試合間にも接触が多い箇所については適宜消毒を行う。
- 3 清掃にあたり、学校備品(主にモップやトンボなど床面清掃、グラウンド整備に使用する用具)を借用した場合には、必ず人が触れた箇所の清拭消毒を実施する。
- 4 施設の清掃、消毒により発生したゴミは、専門部で適切に処分する。

(3) 救護スペースの確保について

- 1 他者と濃厚接触と救護スペース(別室や仕切り)を確保する。
- 2 けが等の対応と体調不良ならない者の帰宅待機場所を分ける。
- 3 複数のスペース設置が困難な場合、事前に担当養護教諭と打ち合わせを行う。

【参加者への対応について】

(1) 集合時の留意事項

- 1 各校顧問が承諾書を回収し、体調と緊急連絡先(解散時返却)を確認。
- 2 待機場所を明確に示し、密を避ける。
- 3 参加者全員の検温を行う。
- 4 発熱や風邪症状のあるもの、感染の疑いがあるもの、濃厚接触者となっているものは会場に入れない。

(2) 体調不良者への対応

- 1 参加者の発熱(37.5℃)や風邪症状等があった場合、保護者に連絡し、すぐに帰宅させる。保護者への連絡及び引き渡しは、所属校の顧問が行い、養護教諭は対応をしない。
(※37.5℃未満であっても、37.0℃以上の発熱が継続する場合は帰宅させる)
- 2 参加者が新型コロナウイルス感染症を発症した場合等に備え、参加者を記録し、各校顧問が適切に保管すること。

(3) 会場内での感染防止について

- 1 運動時以外は、マスクを着用する。マスクがない生徒へも対応できるよう準備する。
- 2 更衣、昼食など、密になる場面を想定し、場所の確保と指導を行う。
- 3 こまめな手洗いを呼びかける。特に運動前後には、石鹸で30秒以上手洗いをを行う。

【運営上の留意事項】

(1) 人数の制限について

- 1 生徒の参加は、試合に出場するもののみとする。
- 2 屋内施設では、原則、保護者の参観をしない。
- 3 屋外施設では、会場の状況により、適宜制限した上での保護者の参観を検討する。

(2) 運動時の感染防止対策に関すること

- 1 準備運動と試合時間を分けるなど、同一の空間で多数の生徒が活動しないよう計画する。
- 2 競技に関わらず、活動中は常に密閉を空間を作らない。また、1時間ごとには、必ず換気を行う。
- 3 試合開始前後の集合やミーティングなど、密となる場面を避ける。

(3) その他

- 1 養護教諭の派遣依頼は、直接行わない。柏市教育委員会指導課に問い合わせる。
- 2 担当養護教諭が急遽派遣できない場合、代替はない。専門部で対応する。
- 3 開閉会式、表彰等は行わない。
- 4 試合の反省等のために会場内で長時間集合させない。
- 5 熱中症警戒アラートを活用し、熱中症対策を充分に行う。
- 6 新型コロナ対策、熱中症対策について、専門部の参与と確認をする。

【チェックリスト】

- 救護打ち合せ用紙を用いた連絡と確認(※救急用品を確実に準備)
- フェイスシールド、使い捨て手袋、消毒用具、非接触体温計準備
- 会場担当者の決定
(体調不良者担当、消毒担当、受付担当等)
- 承諾書、緊急連絡先の用紙を作成し、配付する
- 参加人数、試合設定、保護者参観の有無等密を避ける対策
- 感染対策、保護者の参観の注意点等を大会要項に記載し、周知する
- 参加校顧問と会場責任者の打ち合わせ事項確認
(待機場所、救護スペース、緊急時の対応等)
- 参加者名簿の作成